

## 2018年度 鳥羽志摩中学校夏季総合体育大会 ソフトボールの部要項

- 1 日程 7月22日(日) 開会式…9:15 試合開始…9:45  
※雨天順延【予備日:23日(月), 24日(火), 25日(水)】  
※濃霧等で定期船の運行が停止した場合、最大7時00分まで待機する。
- 2 会場 阿児ふるさと公園
- 3 責任者 \*大会長:掛橋(答志中) \*派遣理事:岡【浜島中】  
\*救護:中村(答志中)  
\*競技責任者:渡邊(答志中) \*会場責任者:栩原(文岡中)  
\*記録・競技:中村(答志中) \*会計・熱中症対策等:栩原(文岡中)  
\*会場準備:野村(答志中), 栩原(文岡中)  
※専門部・審判部で8:00から会場準備を行う(その他は8:45までに集合する)  
\*審判依頼・連絡:栩原(文岡中)
- 4 ルール 本大会規定及び2018年度日本ソフトボール協会オフィシャルルールに準ずる。
- 5 大会規定
  - (1) 競技方法は2校(答志中学校・文岡中学校)の対戦とする。
  - (2) ベンチ入り選手は18名以内とし、ベンチは1塁側を文岡中学校とする。(開会式は全部員整列可)
    - ・背番号がない生徒は試合に出場することはできないが、大会補助等でベンチ入りすることはできる。ただし、各校指定の体操服を着用すること。
    - ・試合中は、ベンチ入り選手以外のグラウンド立ち入りは認めない。
  - (3) 選手は1~99の背番号のついたユニフォームを着用する。
    - ・やむを得ない場合は背番号のついた、各校指定の体操服でもよい。
    - ・主将は10番、監督は30番、コーチは31番・32番をつける。
  - (4) 関係者のベンチ入りは3名までとする。
    - ・できるかぎりユニフォームを着用すること。
    - ・外部指導者については、学校長が認め、鳥羽志摩中体連に登録をした場合に限る。(ただし2名以内)
  - (5) 得点差によるコールドゲームは、3回15点、4回10点、5回以降7点差以上のとき適用する。
    - ・サスペンデッドゲームを採用するが、降雨の時は5回以降、回の終了時に適用する。それ以前の場合は再試合とし、その判断は専門部及び審判団・大会長で行う。
  - (6) 7回が終了して同点の場合は、8回からタイブレークを行う。
  - (7) シートロックは、後攻側から始めて5分以内とする。
  - (8) 打者、走者、次打者、ランナーコーチャーはヘルメットを着用すること。
  - (9) 捕手はスロートガードつきマスク、ヘルメット、プロテクター、レガースを着用すること。競技場内での投球練習においても、ヘルメット、マスクを着用すること。
  - (10) 試合中は、ベンチよりバックネット付近(後方も含む)での応援を禁止とする。また、当該校関係者のバックネット裏への立ち入りも禁止する。
  - (11) 使用球はマルケン3号とする。(各校から2球ずつ提出)

- (12) グラウンドルールは開会式前に各校監督・審判で協議し、決定する。(開会式の15分前)
- (13) 大会運営においては、教育的配慮を最優先する。
- (14) 故意四球を採用する。

## 6 その他

- (1) 表彰は規定により優勝校のみとする。
- (2) 優秀選手は、試合終了後、本部席にて専門部で協議の上、決定する。  
※優秀選手は、優勝校から5名以内で選出する。
- (3) 選手宣誓は、前年度優勝校の答志中学校主将が行う。(同校は優勝旗を持参すること)
- (4) 大会終了後、両校でグラウンド整備・会場の後片付けを行う。
- (5) 事前に健康チェックをしておく。
- (6) ゴミは各自で持ち帰り、処理の徹底をする。
- (7) 急病やけがは、救護の先生による応急処置を施すが、連絡・移送については当該校顧問・引率者が責任を持って行う。
- (8) 雷鳴が鳴った場合、即時に試合を中断する。試合の再開については、雷が止んで20分経過後とする。  
(避難場所は、文岡中学校校舎)
- (9) 駐車場は、阿児アリーナ第2駐車場を使用すること。

## 7 組み合わせ

- 第1試合・・・文岡中 × 答志中 (9:45～)  
※天候等により、試合開始時刻が前後する場合もある。

## 8 審判 志摩ソフトボール協会審判部(4名)にお願いする。

## 9 開閉会式

開会式	閉会式
整列 1 優勝旗返還(答志中主将) 2 大会長挨拶(答志中・掛橋) 3 審判長諸注意 4 選手宣誓(答志中主将) 5 諸連絡(文岡中・栩原) 解散	整列 1 表彰 2 大会長挨拶(答志中・掛橋) 3 審判長講評 4 諸連絡(文岡中・栩原) 解散